

パナマ共和国 ファン・カルロス・バレラ大統領と当協会代表の面談について

今般、パナマ共和国のファン・カルロス・バレラ大統領が来日された機会を捉え、本 20 日、工藤泰三当協会会長（日本郵船会長）をはじめとする当協会代表が同大統領と面談いたしました。

【面談概要】

〔日 時〕 2016年4月20日（水）9：30～10：15

〔場 所〕 日本船主協会 役員会議室（5階）

〔出席者〕

〈当協会〉

工藤泰三会長、村上英三副会長（川崎汽船社長）、小田和之副会長（常勤）、
武藤光一 商船三井会長、小野芳清理事長

〈パナマ共和国〉 ※主な出席者のみ／出席者全体は別添リストご参照。

ファン・カルロス・バレラ大統領、ロベルト・ロイ運河大臣、
ホルヘ・バラカット海事庁長官、ドゥルシディオ・デ・ラ・グアルディア経済財務大臣、
ラモン・アロセメナ公共事業大臣、ルイス・ミゲル・インカピエ外務副大臣、
リッテル・ディアス駐日パナマ大使

- ・まず、工藤会長から、パナマ運河新閘門の開通が 6 月 26 日に決定したことに祝意を伝えるとともに、2007 年以降 9 年間に亘る建設工事への多大な努力に謝意を表明した。また、日本商船隊の 70% 近くがパナマ籍船で、更には日本海運企業はパナマ運河の大規模ユーザーであることから、わが国海運業界の健全な発展にはパナマの支援が重要との考えに基づき、日本海運業界はパナマ政府との相互理解および協力関係の一層の深度化に向け、引き続き努力していくとの意向を伝えた。
- ・これに対し、バレラ大統領からは、新閘門開通によってパナマ運河の船舶通航効率向上が実現する一方で、併せて通航関連サービスの一層の改善も図りたいとの意向が示された。また、日本海運業界がパナマ船籍およびパナマ運河の大規模ユーザーであることを踏まえ、パナマ海事庁（AMP）および運河庁（ACP）との緊密な対話関係の継続が重要との見解が示された他、パナマの批准時期が注目されているバラスト水管理条約、シブプリサイクル

条約については、本年中の批准に向け国内手続きを進めている旨説明があった。

- ・当方出席者から、パナマ運河に喫水制限をもたらしている降雨不足の状況に懸念を示すとともに、今後の **ACP** および海運業界の相互利益向上のため、双方の制度的な定期対話関係構築の必要性につき理解を求めた。これに対し、ロイ運河大臣より、降雨不足については、来月下旬から本格的な雨季に入るため状況は改善されるであろうとの見方が示されるとともに、将来の水不足への対応として、他の湖や河川から水をガツン湖に引水するプロジェクトを計画中であることにつき説明があった。また、**ACP** と当協会との対話を今後とも積極的に定期開催していきたいとの意向が示された。
- ・当方出席者より、パナマ船籍のコスト・品質両面での更なる競争力強化への期待を伝えたところ、バラカット **AMP** 長官より、来年の同船籍創立 **100** 周年を控え、今後も引き続き海運業界の声を十分踏まえてパナマ船籍の品質向上や、**IMO** での条約審議に対応していきたい旨のコメントがあった。
- ・面談は、今後もパナマ・わが国海運業界が一層連携を深めていくことを確認し、終了した。

以上

**THE MEETING BETWEEN THE PRESIDENT OF THE REPUBLIC OF PANAMA
AND THE JAPANESE SHIPOWNERS' ASSOCIATION**

Wednesday 20 April, 2016

9:30hrs. – 10:15hrs.

Japanese Shipowners' Association offices (Boardroom)
(5th floor, Kaiun building, 6-4 Hirakawa-cho 2-Chome, Chiyoda-ku, Tokyo, Japan)Attendance**Representatives of the Government of the Republic of Panama:**

- | | |
|--|---|
| • H.E. Mr Juan Carlos Varela
(フアン・カルロス・バレラ) | President of the Republic of Panama
パナマ大統領 |
| • Mr Jorge Barakat
(ホルヘ・バラカット) | Administrator of Panama Maritime Authority
海事庁長官 |
| • H.E. Mr Roberto Roy
(ロベルト・ロイ) | Minister for Canal Affairs
運河大臣 |
| • H.E. Mr Ramon Arosemena
(ラモン・アロセメナ) | Minister of Public Works
公共事業大臣 |
| • H.E. Mr Dulcidio De La Guardia
(ドゥルシディオ・デ・ラ・グアルディア) | Minister of Economy and Finance
経済財務大臣 |
| • H.E. Mr Luis Miguel Hincapie
(ルイス・ミゲル・インカピエ) | Vice-Minister of Foreign Affairs
外務副大臣 |
| • H.E. Mr Ritter Diaz
(リッテル・ディアス) | Ambassador of Panama in Japan
駐日パナマ大使 |
| • Mr Fernando Solorzano
(フェルナンド・ソロールサノ) | Merchant Marine General Director of Panama Maritime Authority
パナマ海事庁商船局長 |
| • Mr Rafael Aparicio C.
(ラファエル・アパリシオ・セデーニョ) | Consulate General of Panama in Kobe
在神戸パナマ総領事 |
| • H.E. Mr. Jonattan Del Rosario
(ジョナタン・デル・ロサリオ) | Presidential Adviser and Ambassador on Special Mission
大統領顧問官・特派大使 |

Representatives of the Japanese Shipowners' Association:

- | | |
|-------------------------------|---|
| • Mr Yasumi Kudo
(工藤 泰三) | President (Chairman, Nippon Yusen Kabushiki Kaisha)
会長 (日本郵船 会長) |
| • Mr Eizo Murakami
(村上 英三) | Vice President (President and CEO, Kawasaki Kisen Kaisha, Ltd)
副会長 (川崎汽船 社長) |
| • Mr Kazuyuki Oda
(小田 和之) | Full-time Vice President
常勤副会長 |
| • Mr Koichi Muto
(武藤 光一) | Chairman, Mitsui O.S.K. Lines, Ltd.
商船三井 会長 |
| • Mr Yoshikiyo Ono
(小野 芳清) | Director General
理事長 |

2016年4月20日

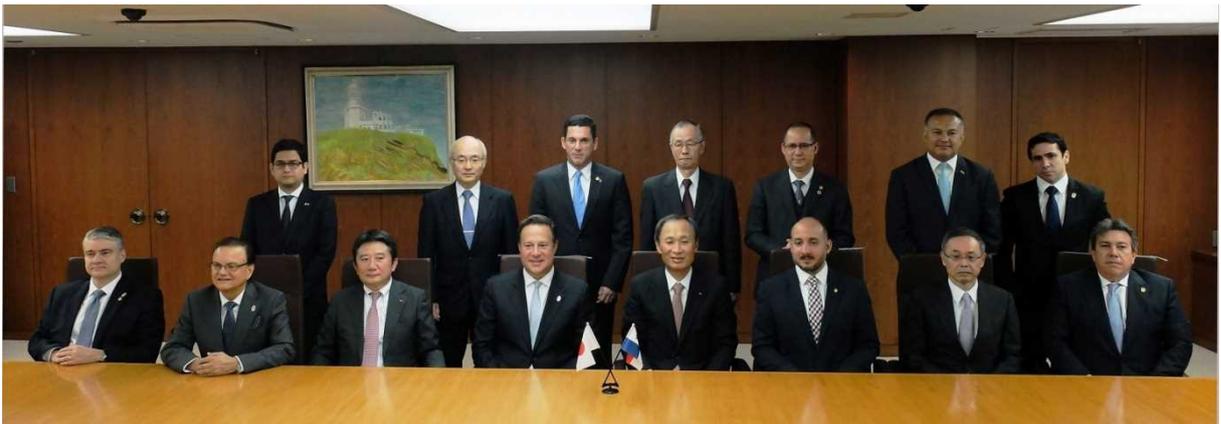
4月20日（水）パナマ大統領の日本船主協会表敬訪問：関係写真



バレラ大統領（左）と工藤 JSA 会長（右）



面談の様子



面談出席者（写真前列（左より）：グアルディア経済財務大臣、ロイ運河大臣、村上 JSA 副会長、バレラ大統領、工藤 JSA 会長、パラカットパナマ海事庁長官、武藤商船三井会長、アロセメナ公共事業大臣／写真後列（左より）：セデーニョ在神戸パナマ総領事、小野 JSA 理事長、インカピエ外務副大臣、小田 JSA 常勤副会長、ディアス駐日パナマ大使、ソルルサノパナマ海事庁商船局長、ロサリオ大統領顧問官・特派大使